

ひいとまん 市議会だより

第138号

令和7年
12月5日発行

= 令和7年第5回(9月)定例会 =

21人の議員が
決まりました!!



令和7年11月16日(日)の糸満市議会議員選挙で21人の議員が決まりました。任期は令和7年12月3日(水)から始まります(新議員の氏名などの詳細は1月発行の新年号で掲載予定です)。
※写真は当選証書付与式の様子(上段:集合写真、下段:選管委員長、当選人代表あいさつ、議長、市長祝辞)



令和7年第5回(9月)定例会

第5回定例会は、9月8日から9月29日までの22日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から令和6年度一般会計歳入歳出決算及び令和7年度一般会計補正予算(第2号)などの議案33件、諮問1件、認定9件、報告2件の提出がありました。

また、議員提出議案として、意見書等8件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載しておりますので、御参照ください。

令和7年度一般会計補正 予算(第2号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億3226万円を追加し、歳入歳出予算の総額を372億6586万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

【歳入】

○公園施設使用料

11万円

○児童センター機能強化事業

53万円

○新型コロナワクチン接種体制確保事業

2268万円

○重点対策加速化事業

1481万円

○観光農園推進対策費

307万円

○糸満市産業まつり開催事業

154万円

○施設管理費(給食センター)

273万円

○給食センター施設管理費 (既施設改修費)

270万円

人権擁護委員候補者の 推薦について

本件は、本市の人権擁護委員として「上原 秀俊」(うえはら ひでとし)氏を候補者として推薦するため、人権擁護委員法の規定により、議会の意見を求められたものです。

糸満市都市公園条例の一部 を改正する条例について

本案は、西崎運動公園内の有料公園施設(スポーツ観光交流拠点施設)及び、その利用料金を追加するため、条例の一部を改正するものです。

糸満市と豊見城市の境界に 関する争論の調停の申請について

本案は、糸満市西崎町地先公有水面に位置する岡波岩を巡り、豊見城市との境界について争論があることから、地方自治法の規定により沖縄県知事に対して行う調停の申請について議会の議決を求められました。

公有地(字糸満1943番37)処分に係る調査が終了しました(100条委員会)



高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査が終了しました(100条委員会)



糸満市議会ハラスメント防止条例を可決しました!



意見書等 第5回定例会では4件の意見書等を可決しました。

不発弾処理と戦没者御遺骨の収容を国に求める意見書

次ページに意見書の一部を掲載しています。
全文はこちらのQRコードから確認できます。

ミャンマーの総選挙に対する決議



日本政府のパレスチナ国家承認を求める意見書

あて先:
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣



夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書

あて先:
内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣



令和7年9月18日午後、糸満市字照屋の一般住宅解体現場で 起きた不発弾爆発事故について意見書を提出しました！



不発弾処理と戦没者御遺骨の収容を国に求める意見書

戦後100年の節目となる2045年に向けて、国として集中した取組を実施し、次の世代に戦争の爪痕を残さないようにすることが強く求められることから、次の事項を早急に実現するよう強く求めます。

1. 今回の事故の詳細な調査を速やかに行い、原因究明と再発防止を講じること
 2. 不発弾の計画的かつ加速的な処理を行うため、予算の大幅な拡充と処理体制の強化を図ること
 3. 戦没者御遺骨の収容を加速し、御遺族のもとに早期に返還できるよう国での責任で取り組むこと
 4. 戦後100年(2045年)に向け、国として集中的に取組を行い、不発弾処理と戦没者遺骨収容を計画的に完了させること
 5. 住民の安全と安心を最優先に、地方自治体・関係機関との連携を強化し、平和で安心して暮らせる環境整備を推進すること

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、防衛大臣、厚生労働大臣、沖縄及び北方対策担当大臣





一般質問

令和7年第5回定例会では、9月18日、19日、22日、24日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。



水道部長 経営戦略に
来年度から値上げを段階的に行うこと
は可能か。
玉城 34億円は水道事業の財産と考
えてよい。



市民負担の軽減が求められる

水道部長 約12億円ある。
玉城 この12億円の貸付額と資金残高22億円合わせて34億円あることになるが、この34億円は水道事業の財産と考えていいか。

令和8年4月から水道料金の値上げを予定している。資金残高は幾らあるか。
水道部長 令和6年度決算で約22億円となっている。
玉城 貸付金については幾らあるか。

水道料金の引上げについて



玉城 良 議員

おいて10年間の収支シミュレーションを行っており、水道施設老朽化、更新及び新設工事費に約83億円、県企業局受水費に約101億円支払いが予定されている。県企業局の料金改定を見送っている。この料金改定に御理解を頂きたい。

玉城 結果的に、1億560万円の黒字となつております。県が値上げしても市も値上げする必要がない。工事費83億円についても、約2分の1が補助金で賄われるのであれば、年間で4億円程度。

受水費101億円は、年間で10億円という内容のもので、ましてや企業債ができる余裕がある。シミュレーション予測よりも6400万円多い。下水道、水道のダブルの値上げは市民負担が大き過ぎる。家庭用、事業用の負担軽減を心からお願いする。

保育行政について



金城 悟 議員

こども未来部長 9月定例会に、関係する条例案を提案しており、条例案が可決されると、本条例に基づき、事業所の認可手続を令和7年度中に行う予定である。また、12月定例会において関係条例の提案を予定しており、それに基づく事業所の確認手続についても、令和7年度中に行い、令和8年4月受入開始を予定している。

金城 令和8年4月受入れ開始を予定しているが、保育施設への公募はいつ頃か伺

う。



運用開始に向けて
期待が高まる



の条例制定後10月頃に認可等に関する規則を制定し、11月頃から公募して手続きを進めいく予定である。

商工行政について



金城一文議員



市内事業所の優先使用を

理解を示しているような印象を受けしており、そういう答弁が見られるようを感じていい。指針を策定すれば全てがうまくいくというような劇的な効果があるとは考えてない。しかしながら職員一人一人の意識を変えていくために、具体的な指針を定めて、それを遵守していくような意識改革を進めていくほかないのではないかと思う。職員の皆さんには一層厳しい目が向かっているが、市民の皆さんに寄り添うような姿勢をもつることで、信頼回復につながると思うので、一日も早い策定をお願いする。

教育行政について



前田潤議員



教職員の負担が増えないような配慮が求められる

ワーク・バランスが業務改善の目的だとされていますが、用務員廃止はそれに逆行するものだと思います。中学校では、対策としてスクールサポートスタッフが配置されますが、用務員の業務内容全てできるわけではないことや、勤務時間が短く活用が難しいなどがあると聞きます。」今読み上げた文書に対し、感想を伺う。

教育長 小学校の学級担任の業務の多さについては、教育委員会でも認識している。小学校における用務員については、現時点ではできるだけ廃止しない方向で考えている。今後とも市校長会とも意見交換しながら取り組んでいく。

大城 12月と3月の定例会でも質問したが、そのときの答弁では、座波と賀数の地域で保存していくほしいとのことで、また行政と話合いの場

新聞報道によると「飼料価格は直近5年で約1.5倍となり高止まりが続く中、子牛の競り価格は過去10年で最低レベルに低下」とあるが、市の見解を伺う。

市長 令和6年度は、畜産農家にとつても大変厳しい状況であった。令和7年度に入つてから競り価格は上昇傾向にあるものの、基準価格を上回る補給金が停止され、以前にも増して経営の不安定さが増している。市においては国臨時交付金を財源とした農業用資材等臨時支援事業を8月1日から実施しており、本事業をはじめ国や県の事業を活用しながら畜産農家が安心し

て経営が継続できるよう支援をしていく。

家の声を聞くと、優良母牛リース支援事業の再開を望み、経営基盤を立て直すための支援、長期的な支援継続、そういうものを願っている。市の見解を伺う。



長嶺 安浩 議員



畜産業について



経営基盤を立て直すための長期的な支援が求められる

経済部長 経営基盤の立て直しや中長期的な継続支援に向け、母牛リース事業なども含め、どのような事業が最適なのかを和牛改良組合と意見交換を行なながら、制度設計に取り組んでいく。

長嶺 市の和牛改良組合は、県の畜産共進会でも団体優勝したり、いろんな結果を残している。市、JA、県ともいろいろ協議しながら、生産農家も一緒になつて、打開策を生み出してもらいたい。

玉城

景観重要公共施設の指

定について、分かりやすく説明をお願いしたい。

地域の風景に影響し、良好な風景づくりのため、その質を向上・改善することで積極的に風景づくりを先導する公共施設を景観重要公共施設として指定している。



玉城 博光 議員

道路行政について



糸満ロータリー景観整備に関する県への要請について伺う。

建設部長 景観法に基づく景観重要公共施設への指定として、糸満ロータリーを含む県道糸満与那原線を県の同意を得た上で指定しており、県が得た上で指定しており、県が整備を行う際は、糸満市風景づくり計画に示す整備に関する方針に基づき、本市と協議を行いながら、良好な景観形成を進めていくこととなつている。要請については糸満ロータリー・ラウンドアバウト等の交差点改良、景観に配慮した電線類地中化及び道路拡幅整備など、地域振興の発展のため、早期整備が必要であるとした事項を上げている。

玉城 皆が期待をしているので、そういう情報はホームページでも構ないので、公開をお願いしたい。



糸満ロータリーラウンドアバウト

建設部長 内容等が正式に決定した際には、ホームページ等にて周知する必要があるものと認識している。

玉城 皆が期待をしているので、そういう情報はホームページでも構ないので、公開をお願いしたい。



大城 むつみ 議員



文化財の保全について

座波区の龕修繕の取組はどうなったか伺う。

教育部長 教育委員会としては、市民の貴重な財産である地域資源としても注目されている字座波・賀数所有の龕の保存・活用は重要な事業と認識している。しかしながら本市には数多くの文化財があり、それらを全て行政で管理することは難しく、限られた財源、他の文化財保全なども勘案し、実施可能な施策について調査研究を継続していくと考えている。

大城 12月と3月の定例会でも質問したが、そのときの答弁では、座波と賀数の地域で保存していくほしいとのことで、また行政と話合いの場



龕が納められている龕屋(ガンヤー)

を持ちながら対応を検討する
という答弁があった。実は旧
暦の8月10日、新暦10月1日
に毎年、龜の供養祭がある。
そのときにぜひ地域との話合
いの場を持ちたいと思ってい
るが、参加していただけるか。
調整して、参加させていただ
きたいと考えている。

農業行政について



德元敏之議員



真壁東第2地区土地改良事業について、①当初の計画どおり施工されているか。②今後の事業計画について年次ごとに伺う。③地権者との会議の予定を伺う。

経済部長 ①当初の事業スケジュールでは、市道真壁字江城線の北側箇所を、令和6年度施工予定だったが、文化財発掘調査等の兼ね合いで1年ずれ込み、令和7年度に変更になつている。②令和7年度においては、市道真壁字江城線の北側箇所の工事と並行して文化財発掘調査を実施し、令和8年度以降については、市道真壁字江城線の南側の下流域部分の工事を予定しており、その次に上流域部分を行



地権者に寄り添った進め方が求められる

私がこれまでにも土地質問してきた理由は、現在工事が進められている中で、地権者の方々より不平不満の声を多く聞いているからである。農地開発は5年以上かかる大きな事業となる中で、地権者及び地域との良好な関係性を維持することが一番大切なことだと思う。事業主体が沖縄県ではあるが、市としてもしつかり市民の立場に立つて事業を円滑に進められるよう努力してもらいたい。

下水道事業について



山内 竜一 議員



水道部長 ①民間のノウハウや技術力を活用し、公共サービスの持続可能性を高める官民連携の取組で、施設の維持管理や更新、資金調達を含めて民間と役割分担を行うことで、



継続的かつ安定的な運営が求められる

や人口減少に伴う財政的な課題が深刻化しており、その解決策の一つとして注目されているのがウォーターピンチである。本市においても令和7年度には導入可能性調査が予定されていることから、状況の確認のために伺う。①下水道事業ウォーターピンチとは何か。②導入することによつて目指す目的や効果は何か。

卷之三

効率的かつ安定的な運営を目指すもので、人材不足や財政制約に対応する有効な手段とされている。②老朽化施設の計画的な更新と安定した維持管理や運営方針の官民連携による確立を目指していく。(ま)たライフサイクルコストを意識した管理・更新により、費用削減、更新・維持管理業務を一体的に進めることで、効率的な計画が立てられることと、水環境の保全や浸水対策など安心・安全を支えるサービス水準の向上につなげる効果があるものと考えている。

山内 老朽化施設の更新や財政負担の軽減、市民サービス向上という課題は避けては通れない重要なテーマである。市民にとって分かりやすく安心していただける形で議論を深めていただき、市民の安心と安全を守る下水道事業の持続可能な運営をお願いしたい。

地域デイサービス中央型について、①1年間の予算額とその内容。②利用者からの要望。③今後の方針を伺う。

福祉部長 ①中央型・地域型・住民主体型が一体となつた予算で、総額で2620万5000円となつて。中央型の事業内容としては、糸満市社会福祉センター等にスタッフを派遣し、主に体操などを行つて。②中央型参加者が地域活動移行については、地域型は女性が多くて参加しづらい、活動内容や運動強度が合わないなどの理由により、中央型の継続を望む意見や、地域型・住民主体型への参加や立ち上げ支援を希望する意見等がある。③多くの高齢者が継続的かつ長期的に介護予防に取り組むためには身近な場所において活動ができることが望ましく、今後の高齢化の進展を踏まえ、広く介護予防活動を推進する必要があることから、介護予防拠点の拡充を図つていきたい。



利用者に寄り添った運用が求められる

高齢者福祉行政について

伊敷 郁子 議員



中央型だつたら通いたいという方はたくさんいる。なくすのではなく、その人の段階によって選べるシステムをつくつていくことが本当の意味での介護予防ではないか。そういう取組はできないか。

福祉部長 今年度下期から地域活動に向けた支援を行う予定で、その中で利用者の意見を伺いながら、今後の支援の在り方を検討していきたい。

伊敷 ゼひ立ち止まって、今後の支援の在り方を考えていただきたい。

教育指導監 ①吹奏楽に使用する楽器は高額なものが多いことから、寄附や寄贈、周年事業などを活用し整備を行つて。②関係部署と調整しながら検討する。

幸盛 老朽化して使えない楽器が多くあると聞いている。今年度における小中学校の吹奏楽器整備について、具体的な予算額と整備を予定している楽器の種類や数量を伺う。令和7年度については予算を組んでおらず、今のところ整備の予定もな



一括交付金を活用し子供たちの後押しを

学校の吹奏楽器購入について

金城 幸盛 議員



選ばれるという快挙を成し遂げ、九州全体で大きな話題となつた。本市でも一括交付金を活用し計画的に整備すれば、子供たちの可能性を広げ、地域に勇気と誇りをもたらすのではないかと考へるが、見解を伺う。

教育指導監 関係部署との調整もあるので今後検討する。

教育指導監 ①老朽化した施設にかかる過去5年間の維持費。②現在の移設計画について伺う。

教育部長 ①令和2年度から令和6年度までの修繕費、工事費、備品購入費を合算した額を維持費とする。②令和2年度1754万7000円、令和3年度578万4000円、令和4年度1264万円、令和5年度1335万3000円、令和6年度8791万円、合計が1億3723万4000円となつて。②建設予定地である南部病院跡地等造成事業の工程では、令和8年度から9年度に事業者の選定及び決定、令和10年度に工事着工、令和12年度初頭に工事完成、引渡しを予定し

給食センターについて

平田 健人 議員

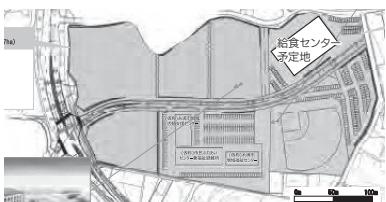


い。音楽教材として必要な楽器等については、学校備品として購入してもらつて。幸盛 楽器が老朽化しているという報告を受けているので、予算化することは非常に大事である。しつかり対応をお願いする。宮古島市では平成30年度に一括交付金を活用し3100万円を投じて新し

い楽器の整備をした。その結果、複数校が一気に県代表に

地域に勇気と誇りをもたらす

幸盛 楽器が老朽化しているという報告を受けているので、予算化することは非常に大事である。しつかり対応をお願いする。宮古島市では平成30年度に一括交付金を活用し3100万円を投じて新し



南部病院跡地等造成事業基本計画 パンフレットより

平田 今の計画では遅すぎる。老朽化している施設を継ぎで維持して、食の安全が守られるのが不安である。維持費もばかにならない。社協跡地ではなく別の候補地で検討から始めてほしいがいかがか。

正予算として544万400円を追加している。内容としては、調理委託、修繕費、工事費、備品購入費となつて

ている。そのため、新給食センターの供用開始時期は、令和12年度中となる予定である。**平田** 令和7年度の維持に関する予算額を伺う。

ハラスメント防止条例（仮称）について



浦崎 暁議員



議員、職員が一丸となってハラスメントのない職場づくりを

談員等の予算措置が重要となつてゐる。このたび市長はマスコミの予算措置を講じると約束したらしいが、どうか。

うこと、定期的な議員へのラスマント研修、議員ラスマントアンケート調査の実施、公表をしていただくことが必要だと思う。

嘉手志川公園整備について



西平 賀雄 議員



長年の期待に応えられるような取組が求められる

もぜひこの嘉手志川の整備を
早急にやつてほしいという強
い願いがある。ぜひ急いで頂
きたい。

金城 学習スペースとしての利用を前向きに検討している。大変うれしく思う。

経済部長 環境は整っている。誰でも使えるのか。施設のルールを守つた上であれば利用可能と考えている。



くくる糸満施設内(交流ロビー)

シヤボン玉石けんくくる糸満の空きスペースを高校生が使うことができないか伺う。

経済部長 くくる糸満は市民の交流や地域活性化を目的とした施設である。特に若年層の利用促進が課題で、多く方に施設を知つてもらうことを目指しており、高校生に限らず、子供たちの学習スペースとしての利用を前向きに検討しており、開館時間内で施設利用のルールを守つた上で空きスペースを学習に利用することは可能と考える。今後は子供たちの利用促進に向け関係機関と連携し調整を進める。

くくる糸満は市民によると自習スペースのある地域の生徒の成績は良くなつていると感じることができるので早めの決定をお願いする。

教育行政について



金城 敦 議員

くくる糸満はWi-Fiも完備しているのか伺う。

金城 環境は整っている。

経済部長 誰でも使えるのか。施設のルールを守つた上であれば利用可能と考えている。

金城 高校生はすぐでも使える場所を探している。いつから使えるか伺う。

経済部長 指定管理者や関係機関との調整を進めており、今年度内の開始を目指したい。

金城 年度内のことだが、来月からでもという思いで頑張つてほしい。ある高校の先生によると自習スペースのある地域の生徒の成績は良くなつていると感じることができるので早めの決定をお願いする。

黒島 フルミストは鼻の粘膜に行うワクチンで、私なりに調べた論文では効果がある

予防接種助成制度について



黒島 新 議員

中学校3年、高校3年の受験学年としても良いかと考えが市の見解を伺う。

市民健康部長 受験学年に絞った試算は412万4000円となる。

黒島 フルミストは鼻の粘膜に行うワクチンで、私なりに調べた論文では効果がある

本市でゼロ歳から18歳を対象に接種費用の半額助成を行つた場合、必要とされる予算額の試算を伺う。

市民健康部長 フルミストワクチンで2歳から高校3年生までを対象、市内取扱医療機関の接種費用800円を参考とし、その半額を補助。対象者の50%が接種すると仮定して試算すると2427万4000円となる。



予防接種の支援拡充を

本市で受験生にとって有用な選択肢になる。また注射タイプは12歳までは2回打つ必要があるが、これは1回で休む回数が減るのも大きなメリットであり、数字に現れない部分で市民の財政保護の役割もこの接種事業で担えるのではないか。そこも含め接種の半額助成を検討してほしい。

黒島 フルミストは鼻の粘膜に行うワクチンで、私なりに調べた論文では効果がある

「ぜんぶ祭り」に対する本市の関わり方について



関屋 安莉 議員

中学校3年、高校3年の受験学年としても良いかと考えが市の見解を伺う。

経済部長 新たな予算を伴う支援は慎重に判断していく。

黒島 全体助成は財政的なインパクトが強く、細かく重点的に戦略的な対象を設定すること小さく始めると考える。インフルエンザは県外では冬はやるが沖縄は夏と冬の2回ピークがある。対象を小学校6年、

本市において後援の枠組みの中で、既存事業との連携や予算措置を含めた多角的な支援を検討できないか伺う。

経済部長 新たな予算を伴う支援は慎重に判断していく。県全体の伝統芸能を盛り上げ、次世代に継承していく「ぜんぶ祭り」の意義は非常に大きい。継続実施できるよう今後もできる支援を続けていきたい。

黒島 全体助成は財政的なインパクトが強く、細かく重点的に戦略的な対象を設定すること小さく始めると考える。インフルエンザは県外では冬はやるが沖縄は夏と冬の2回ピークがある。対象を小学校6年、

経済部長 本市には地域固有



◆◆◆ 令和7年 第5回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件名	議決結果	事件番号	件名	議決結果
詰問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	議案第91号	指定管理者の指定について(真栄平屋外運動場)	原案可決
認定第1号	令和6年度糸満市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	議案第92号	指定管理者の指定について(真栄里屋外運動場)	〃
認定第2号	令和6年度糸満市人材育成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第93号	指定管理者の指定について(阿波根屋外運動場)	〃
認定第3号	令和6年度糸満市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第94号	糸満市と豊見市の境界に関する争論の調停の申請について	〃
認定第4号	令和6年度糸満市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第95号	専決処分の承認について(令和7年度糸満市下水道事業会計補正予算(第2号))	承認
認定第5号	令和6年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第96号	糸満市監査委員条例及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
認定第6号	令和6年度糸満市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第97号	指定管理者の指定について(糸満市真壁児童クラブ)	〃
認定第7号	令和6年度糸満市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第98号	指定管理者の指定について(こめす児童クラブ)	〃
認定第8号	令和6年度糸満市真栄里地区物流団地開発等特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議案第99号	令和7年度糸満市一般会計補正予算(第3号)	〃
認定第9号	令和6年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	議員提出第5号	不発弾処理と戦没者御遺骨の収容を国に求める意見書の提出について	〃
議案第67号	令和6年度糸満市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	議員提出第6号	糸満市議会ハラスメント防止条例の制定について	〃
議案第68号	令和6年度糸満市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	議員提出第7号	糸満市議会委員会条例の一部を改正する条例について	〃
議案第69号	令和6年度糸満市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	議員提出第8号	糸満市議会会議規則の全部を改正する規則について	〃
議案第70号	令和7年度糸満市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議員提出第9号	市長の専決事項の指定について	〃
議案第71号	令和7年度糸満市人材育成事業特別会計補正予算(第1号)	〃	議員提出第10号	ミャンマーの総選挙に対する決議について	〃
議案第72号	令和7年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	議員提出第11号	日本政府のパレスチナ国家承認を求める意見書の提出について	〃
議案第73号	令和7年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃		高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査の件	決定
議案第74号	令和7年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算(第1号)	〃		公有地(字糸満1943番37)処分に係る調査の件	〃
議案第75号	令和7年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃		糸満市老人クラブ連合会・陶芸同好会からの陳情書	採択
議案第76号	令和7年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃		夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	〃
議案第77号	令和7年度糸満市真栄里地区物流団地開発等特別会計補正予算(第1号)	〃	議員提出第12号	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書の提出について	原案可決
議案第78号	令和7年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	〃		令和3年3月22日付採択された陳情「日常生活用具給付等事業(紙おむつ)の給付要件の緩和・糸満市に対する支援要請に関する陳情」の実施について(陳情)	採択
議案第79号	令和7年度糸満市水道事業会計補正予算(第2号)	〃		令和8年度民生委員・児童委員活動予算に関する陳情書	〃
議案第80号	令和7年度糸満市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	〃		県産品の優先使用について(要請)	〃
議案第81号	糸満市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	〃		地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	〃
議案第82号	糸満市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	〃		地場産品奨励及び地元企業優先活用(要請)	〃
議案第83号	糸満市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	〃		議員派遣の件	決定
議案第84号	糸満市都市公園条例の一部を改正する条例について	〃		全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情	審議未了
議案第85号	工事請負契約について(厅舎基幹設備等浸水対策工事(電気))	〃		糸満市海浜管理条例制定について(要請)	〃
議案第86号	工事請負契約について(潮平小学校屋内運動場長寿命化(予防改修)工事)	〃		沖縄本島南部土砂採取計画の撤回を国に要請することを求める陳情	〃
議案第87号	工事請負契約の変更契約について(西崎球場ブルペン建築工事(建築))	〃		白川2号水路の道路占用工事の事務手続きの調査について	〃
議案第88号	工事請負契約の変更契約について(西崎東川河道掘削工事)	〃		所得税法第56条の廃止を求める陳情	〃
議案第89号	財産の取得について(高規格救急自動車)	〃		糸満市産モリンガを食育・地産地消の地場産品として周知・普及・啓発を求める陳情書	〃
議案第90号	財産の取得について(高度救命資器材)	〃		糸満市真栄里海岸管理条例の制定について(要請)	〃

令和7年第5回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

令和7年第5回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧

糸満市議会議員 条例定数 21人

※[○]：賛成 [×]：反対 [欠]：欠席 [除]：除籍 [退]：退席 [一]：講場に不在 [停]：出席停止 [議]：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません）

※【会派名略称】兼城：兼城クラブ 公明：公明党 市翔：市翔クラブ 南海：南海クラブ 日々：日々草 共産：日本共産党 結び：結びの会 良徳：良徳系会 民主：民主無派会

議案等番号	件名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	議席1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	21
								日々	日々	兼城	共産	共産	無	市翔	市翔	兼城	良徳	無	結び	兼城	公明	公明	南海	南海	南海	結び	良徳
議員提出議案第10号	マンマーの総選挙に対する決議について	9月29日	原案可決	20	19	15	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	議	○	○	○	○	×
	公有地(字系満1943番37)処分に係る調査の件	9月29日	決定	20	19	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×